

## 会議議事録

会議名	教育課程編成委員会（第1回）
開催日時	令和元年6月28日（金曜日）16:00～17:30
場所	本校 6番教室
出席者	<p>① 委員 出席：松本康佑（新）、江草典政、森脇繁登、太田真英、稻田やよい、藤井寛幸、谷河精規（学院長）、鈴木哲（教務部長）、宇都宮賢一（教務副部長）（9名）</p> <p>② オブザーバー 勝部和久（事務次長）※兼 書記、元廣 悄（OT学科長）</p> <p>③ 説明者 仲田奈生（OT学科専任教員）、橋本広徳（PT学科専任教員） (参加者合計 13名)</p>
議題等	<p>1. 学院長挨拶</p> <p>2. 議題</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 委員改選について 新委員の紹介と委員長選出を行った。委員長は谷河学院長が務めることとなった。</li> <li>2) クリニカルクラークシップ（以下、CCS）による臨床実習の導入について ・ 学院より、指定規則改定に合わせて本学院における臨床実習を CCS の形式へ変更するにあたって、CCS の導入によるメリット、デメリット、発生しうる問題点を整理して説明した。 これらを踏まえた本学院における導入方法を説明し、時間配分等も含めた臨床実習の進め方について意見を求めた。</li> </ol> <p>3. まとめ 各委員より以下の点について意見が出された。それらを踏まえて実際に CCS 導入に向けて、準備を進めることとした。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 臨床実習として避けたい、こうなって欲しくない姿を明示し、指導者と共有していくこと</li> <li>② 実習施設によって異なる部分が多いため、CCS で用いるチェックリストは網羅的ではなく、重点化したものや複数のパターンのものを準備すると良いこと</li> <li>③ 精神科領域に精通する OT をこの委員に加えること</li> </ol> <p>3. 閉会</p>

以上